

2024年1月23日

登録会員各位

パリ 2024 パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について  
(改訂第二版)

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

2024年8月28日～9月8日にかけて「Paris 2024 Paralympic Games 2024 パリパラリンピック競技大会（以下、パリ大会）」が開催されます。

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟（以下、本連盟）は、日本パラリンピック委員会（以下、JPC）2023年7月6日付「パリ 2024 パラリンピック競技大会日本代表選手団編成方針及び選手・スタッフ選考基準」を受けて、2023年9月7日に下記の通り「パリ 2024 パラリンピック競技大会の日本代表推薦選手の選考について」を公表しました。ただし、マラソン種目選考に関わる「2023 WPA マラソン世界選手権大会」について、2023年12月15日付として世界パラ陸上（World Para Athletics; 以下 WPA）から開催中止の連絡が届いたことから、本連盟強化委員会はマラソン種目選考基準の修正ならびに、ハイパフォーマンス割当枠の選考基準を以下の通り公表いたします。

記

1. 選考対象条件

1.1) ～ 1.4) を全て満たしていること。

- 1) 2024年度本連盟登録会員であること。
- 2) 2024年シーズン国際パラリンピック委員会選手登録（以下 IPC 登録）し、ライセンスを取得していること。
- 3) WPA の国際競技クラスが確定し、国際競技クラスステータス “New”、 “Review”、 “Confirmed” のうち、“Confirmed” もしくは “Review” であること。ただし “Review” の場合は、JPC への推薦およびエントリー等の手続きまでに、Fix Review Date で 2025 年 1 月 1 日以降（FRD2025）であること。

※国際競技クラスと国際クラスステータスについて次のサイトで確認可能。

<https://www.paralympic.org/athletics/classification/master-list>

- 4) IPC の公表しているパリ大会選手出場資格および実施種目エントリー標準記録を

突破していること。

- 5) 定められた手続きにてパリ大会アクレディテーション申請を終了していること。  
(手続きの詳細は本連盟 HP にて後日公表する。)

## 2. 選考基準

### 1) トラック&フィールド種目

- ① Paris 2023 WPA 世界パラ陸上競技選手権大会で 4 位以内入賞した選手である。
- ② Kobe 2024 WPA 世界パラ陸上競技選手権大会で 2 位以内入賞した選手である。
- ③ ハイパフォーマンス割当枠の上位推薦順位の選手である。
  - ・ ①、②に該当しない選考対象選手に対し、4) に従って選考委員会にて推薦順位を決定する。
- ④ 同一競技クラス並びに同一種目において、前述の 1) ①と②と③の合計選手数が 3 名を超える場合に限り、①の選手を最優先し、次に②の上位者から順に、最後に③の上位者から順に最大 3 名まで選考する。

### 2) マラソン種目 (T11/12 を除く)

マラソンのみに出場する選手の選考は男女それぞれ最大 3 名までとし、次の通りとする。

- ① 4)ハイパフォーマンス割当枠に従って選考委員会にて選出する。

### 3) リレー (ユニバーサルリレー) 種目

Paris 2023 WPA 世界パラ陸上競技選手権大会にて日本チームは同種目で優勝し、パリ大会ユニバーサルリレー出場権を獲得したことから、メダルポテンシャル種目として以下の通り出場メンバーを編成する。

- ① 原則個人種目で選考される選手で編成する
- ② リレーメンバーの編成上、①に該当しない、かつ強化委員会推薦のある選手がいる場合、ハイパフォーマンス割当枠で選考する。また、バイパルタイト招待枠割当方式で IPC へ申請することがある。

### 4) ハイパフォーマンス割当枠

2024 年 6 月 28 日に WPA より日本へのハイパフォーマンス割当枠数の通知がされる予定である。この枠数に対し、本連盟ならびに日本ブラインドマラソン協会との協議の上、本連盟登録選手に使用可能な枠数について、以下の通りに選考を行う。

- ① 2022年10月1日～2024年6月16日の期間にハイパフォーマンス標準記録を突破した、1) で選出されていない選手を対象とする。
- ② JPC「パリ 2024 パラリンピック競技大会日本代表選手団編成方針及び選手・スタッフ選考基準」に従い、入賞可能性の高い選手を選出する。入賞可能性については原則としてハイパフォーマンスランキング 8位前後を目安とする。(ランキング掲載選手数や記録のギャップなどを考慮する場合がある。)
- ③ ハイパフォーマンス割当枠算出対象の選手数<sup>※1</sup>のうち、マラソン種目でハイパフォーマンス標準記録を突破した選手数の割合に基づき、男女それぞれ1～3枠の間でマラソン種目選手枠数を決定する<sup>※2</sup>。この枠数内で Paris 2024 High Performance Ranking でより上位の順位に入った選手である。ただし記録は WPA 競技規則に合致したコースのもののみを採用する<sup>※3</sup>。

※1：ハイパフォーマンス標準記録を突破した選手のうち、Paris 2023 ならびに Kobe2024WPA 世界パラ陸上競技選手権大会で参加枠を獲得した選手を除いた選手の数

※2：算出方法は以下の通りである。

ハイパフォーマンス割当枠算出対象の日本の選手数：N<sub>HPS</sub>

マラソン種目で対象となった日本の選手数：N<sub>MRTN</sub>

本連盟登録選手に使用可能なハイパフォーマンス割当枠数：N<sub>slot</sub>

とした場合、以下の式で計算する。

$$\text{マラソン種目選手枠数} = N_{\text{slot}} \times (N_{\text{MRTN}} \div N_{\text{HPS}})$$

Nの小数点以下は四捨五入する。ただし枠数は1～3の間とする。

※3：World Para Athletics Rules and Regulations 2023 Rule 49 に合致したコースでの記録とする。合致しないコースでの記録は除外し、それ以外のコースでの記録に基づくランキングで本手順を進める。

- ④ Kobe 2024 WPA 世界パラ陸上競技選手権大会で上位 4 位以内に入賞した選手である。
- ⑤ ユニバーサルリレーメンバーの編成上必要であると、強化委員会より推薦された選手である。
- ⑥ Paris 2024 High Performance Ranking でより上位の順位に入った選手である。この段階についてマラソン種目も含めるが、③と合わせて最大 3 名までとする。
- ⑦ 本連盟登録選手に使用可能な枠数の範囲内で、③、④、⑤、⑥の順に選出する。
  - i) ④で枠数を超える場合は、3位の選手を優先し、さらに同順位内での選出が必要な場合はギャップ率<sup>※3</sup>の小さい選手を選出する。

ii) ⑥で同順位内での選出が必要な場合はギャップ率<sup>※3</sup>の小さい選手を選出する。

※3：ギャップ率の算出方法は以下のとおりである。

・3位の場合

走種目でのギャップ率＝当該選手（3位）の記録／同種目2位の記録

跳・投種目でのギャップ率＝同種目2位の記録／当該選手（3位）の記録

・4位以下の場合

走種目でのギャップ率＝当該選手の記録／同種目3位の記録

跳・投種目でのギャップ率＝同種目3位の記録／当該選手の記録

### 3. 推薦選手発表スケジュール

推薦選手の発表は以下のスケジュールで行う。

（詳細については本連盟 HP にて後日公表する。）

対象選手	日程
トラック&フィールド種目 ①および②	2024年5月26日（予定）
トラック&フィールド種目 ③ マラソン種目 ① リレー種目	2024年7月上旬

### 4. その他

- 1) 本選考基準は、WPAより通知された日本の選手枠数のうち、本連盟ならびに日本ブラインドマラソン協会（以下、JBMA）のパラ陸上競技2団体の協議の上、本連盟に分配された枠数について、本連盟登録会員を対象に適用するものである。JBMAに分配された枠についてはこの限りではない。また、バイパルタイト招待枠で割当てられた選手枠については本選考基準の対象外とする。
- 2) 本選考基準はIPCの公表しているパリ大会出場資格「[Paris 2024 Paralympic Games Qualification Regulations](#)」により定めている。
- 3) 「[Paris 2024 Paralympic Games Qualification Regulations](#)」の変更により、本選考基準の変更が生じる場合がある。その場合は改めて連盟 HP で公表する。
- 4) 本選考基準の他にIPCより出場選手の割り当てがあった場合、JBMAと協議のもと、本連盟に分配された場合、選考委員会で協議し理事会で対応を決定する。
- 5) 推薦選手の出場種目は原則として選考の対象となった種目のみとするが、追加等は本連盟強化委員会により最終判断され、理事会にて承認される。

- 6) 本連盟より JPC へ推薦した選手が、次に該当する場合は理事会にて審議し推薦を取り消すことがある。
- ① 国際クラスステータスがパリ大会出場資格基準を満たさなかった場合
  - ② アンチ・ドーピング規則違反が認められた場合
  - ③ パリ大会までに医学的問題で競技力を発揮できない事態が生じた場合
  - ④ 代表選手として不適切な行動が認められた場合
  - ⑤ その他出場不可能な事態が生じた場合
- 7) 登録会員が本選考基準について異議のある場合、本選考基準公表後 1 週間以内に本連盟事務局まで電子メールにて連絡することができる。異議については理事会で審議し、対応は本連盟 HP で公表する。

日本パラ陸上競技連盟事務局電子メールアドレス：[jpa-jimu@para-ath.org](mailto:jpa-jimu@para-ath.org)

以上